

新幹線プレス

2014年10月20日 No.188

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

基準人員割れでは年休発給できるわけがない！

- ・要員が基準人員より毎月マイナスとなっている！
年休を発給できる要員を確保すること！
- ・本人同意のない一方的な休日出勤は直ちに止めること！ 休日出勤を解消する時期を明確に！

「職場改善諸要求の申し入れ」で業務委員会開催《運輸所編》

新幹線地本は組合員から寄せられた職場改善諸要求について、8月に幹鉄事へ申し入れを行っていました。運輸所関係・車両所関係・駅関係それぞれからの多岐にわたる組合員からの切実な声をもとに、労働条件の改善と安全で働きがいのある職場環境を求めた要求です。

これについての回答の場として10月17日、業務委員会が開催されました。運輸所関係では、年休問題などの勤務関係に関する事項、設備改善など安全に関する事項等、7項目60点について申し入れていました。

会社の回答は何ら誠意のないものでしたが、職場の現実を明らかにし、改善の必要性を強く訴えました。

誠意のない会社回答を許さず、さらに声を大きく上げよう！！

運輸所における年休問題、一方的休日出勤についての会社回答は以下の通りです。

「要員配置については年休取得も考慮して行っている。必要な人員は確保している。」

「休日勤務指定において本人の承諾を得ることが必要であるとは考えていない。」

（解消の時期については）現時点で見込みを示すことは困難である。」

新幹線地本は傲慢な会社の姿勢を許すことなく、組合員の声をもとに粘り強く闘いを続けていきます！

《 業務委員会報告は随時お知らせします 》